



宇都宮市立清原東小学校 令和7年1月10日

どうしてお正月におもちを食べるか知っていますか。それは、おもちには新しい年の幸せや豊作を招く神様・歳神様の魂が宿り、おもちを食べると、その魂（生きる力）をもらえると考えられていたからだそうです。歳神様からもらった魂を生かして、一年間、元気に過ごしましょう。



あったかい重ね着のポイント



✓ 肌着を着る

肌に直接当たるので汗をよく吸う素材がオススメ。速乾性があれば体が冷えません。



✓ 外側は風を通さない素材のものを

外の冷たい空気を通さず、中の熱を逃がさないためにも風を通しにくい素材のものにしましょう。



✓ 2～4枚の重ね着を

体から発生した熱が服と服の間の層に溜まり暖かくなるので、着る枚数が少ないと効果が低くなります。たくさん着すぎて脱ぎ着しての調節がしにくくなるので注意しましょう。

歩くときも背筋を伸ばそう

寒くて猫背になって歩いていませんか。猫背を続けていると体に負担がかかって肩こりや腰痛、頭痛などの原因になります。猫背を防ぐためにこんなことを意識して歩きましょう。

少し先を見る

肩の力を抜く

お腹に軽く力を入れる

腕を後ろに引くように動かす



座っているときに背筋をピンと伸ばすように、歩くときも背筋を伸ばして歩くと、気持ちも前向きになります。寒さに負けず、颯爽と歩いてみましょう。テンポよく歩くことで体もポカポカと温まりますよ。

のうせきずいえきげんしょうしょう 脳脊髄液減少症

ってどんな病気？

原因は？

頭、背中、尾てい骨を打つなど、体に強い衝撃を受けることにより、脳脊髄を覆っている硬膜が損傷を受け、脳脊髄液が漏れ出し、減少することにより、様々な症状が起こります。

また、外傷に関係なく発症することもあります。ていすいえきあつしょうこうぐん低髄液圧症候群とも呼ばれています。

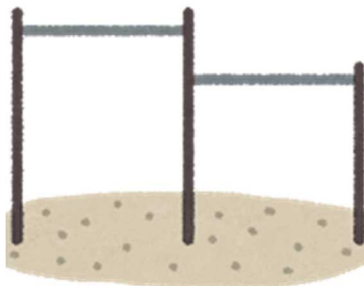
交通事故

- ・追突事故
- ・接触事故
- ・自転車転倒



スポーツ外傷

- ・ボールが頭に当たった
- ・鉄棒から落ちた



特発性

- ・原因不明



症状は？

- ・頭、首、背中、腰の痛み
- ・めまい、体のだるさ、吐き気、耳鳴り
- ・集中力や思考力の低下、不眠

※ 起き上がると症状が悪化したり、天候の変化を受けやすいといわれています。



気をつけましょう！

- ・脳脊髄液減少症は、いつでも、誰にでも起こりえる病気です。
- ・交通事故やスポーツ外傷、転倒など、脳脊髄液減少症の原因となることが過去になかったか振り返り、思い当たる原因がある場合は、受診の際に医師に伝えましょう。
- ・なまけや精神的なものだと簡単に判断したり、決めつけたりしないようにしましょう。



頭痛やめまい、体のだるさなどの
症状が続く場合は、要注意です！
早めに専門医療機関を受診しまし
よう！

治 療

- ・ブラッドパッチ療法※、対症療法（鎮痛等）、点滴、安静

※ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）

患者自身の血液を採取し、損傷した硬膜の外側に注入し、
血液凝固作用で髄液の漏れを止める治療法です。

平成 28 年 4 月から、保険適用となりました。

《専門医療機関の情報》

脳脊髄液減少症の疾病や、県内の専門医療機関の情報を、栃木県ホームページで公表しています。

栃木県 脳脊髄液減少症

検索



<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/iryoukikan.html>

<問い合わせ先>

栃木県保健福祉部健康増進課 TEL：028－623－3086